



art de vivre

アール・ド・ヴィーヴル展

# 自分らしく 生きる 9



2018年10月5日[金]～10月18日[木]

午前10時～午後4時(土日祝午後5時まで)

於・鈴廣かまぼこ博物館3階

神奈川県小田原市風祭245

オープニングトーク 今だから話せる アールのこれまでとこれから

10月6日[土] 午後2時～3時

中津川浩章 (アール・ド・ヴィーヴルアートディレクター)

萩原美由紀 (アール・ド・ヴィーヴル理事長)

後援：小田原市・小田原市教育委員会・FM おだわら・鈴廣かまぼこ

主催：NPO 法人アール・ド・ヴィーヴル 神奈川県小田原市久野 906 アネシスヒルズ 102

TEL : 0465-25-4534 mail info@artdevivre-odawara.jp



# アール・ド・ヴィーヴル展 自分らしく生きる 9

会場：鈴廣かまぼこ博物館 3階

キュレーション 中津川浩章  
(美術家/アール・ド・ヴィーヴル アートディレクター)

2018年10月5日(金) ~ 10月18日(木)

午前10時～午後4時(期間中無休・土日祝 午後5時まで)

どんな障害がある人にも創作活動の場を、という想いから始まったアートワークショップは6年目を迎え、仕事の間、就労支援B型事業所アール・ド・ヴィーヴルは設立から3年に入りました。

今回の展覧会は、メンバーによる作品を中心に、6年間の歩みから生まれた「アール・ド・ヴィーヴルの仕事」にも光を当てて展示を行います。新作グッズもご紹介します。

アール・ド・ヴィーヴルには、障がいのあるアーティストたちがたくさん通っています。ひとりひとり違う個性の持ち主で唯一無二の存在です。彼らは、どんな小さなことも自己決定する日々を送ることで、自分らしく生きることを追求しています。

彼らの持つ潜在的な可能性を引き出し社会へ繋げる新たな事業を展開することで、社会はインクルーシブな世界へと成熟していきます。

私たちは、誰ひとりとして取り残されない社会を創りたいと願い、本気で取り組んできました。

アール・ド・ヴィーヴルとは、フランス語で「自分らしく生きること」障がいがあるなしに関わらず全ての人にとって、ありのままの自分らしい生き方を求めることが幸せにつながる、というメッセージを込めています。

今回の展覧会は、小田原の老舗、鈴廣かまぼこ様のご協力で実現しました。地域の老舗企業と福祉施設がコラボレーションすることによって巻き起こる風を感じていただければ幸いです。

NPO法人アール・ド・ヴィーヴル理事長 萩原美由紀

オープニングトーク今だから話せるアールのこれまでとこれから

2018年10月6日(土) 午後2時～3時(無料・予約不要)

中津川浩章(アール・ド・ヴィーヴルアートディレクター)

萩原美由紀(アール・ド・ヴィーヴル理事長)

1. 二見里佳
2. 石垣順平
3. 藤原タ里花
4. 塚本愛実
5. 阿部花凜
6. 蘆田珠希 表紙作品：萩原幹大
7. 神奈川県公式 YouTube チャンネル「かなチャン TV」のバックボードに作品が採用
8. 施設の壁面に作品をリース展示(小田原ダイナシティWEST)
10. 強羅公園 箱根クラフトハウス前の東屋壁面にペイント
11. 事業所への取材(テレビ神奈川)

会場：鈴廣かまぼこ博物館 3階

神奈川県小田原市風祭 245 TEL 0465-24-6262

■無料駐車場 300 台分

■JR 東海道新幹線・小田急線「小田原駅」よりタクシー利用 約 10 分/箱根登山鉄道「風祭駅」徒歩 3 分/

箱根登山バス・伊豆箱根バス「風祭停留所」下車すぐ [アクセス情報] <http://www.kamaboko.com/sato/access.html>

主催 NPO法人アール・ド・ヴィーヴル 神奈川県小田原市久野 906 アネシスヒルズ 102

お問合せ：tel 0465-25-4534 mail [info@artdevivre-odawara.jp](mailto:info@artdevivre-odawara.jp) web <http://artdevivre-odawara.jp> Facebook [artdevivreodawara](https://www.facebook.com/artdevivreodawara)

後援：小田原市・小田原市教育委員会・FM おだわら・鈴廣かまぼこ フライヤーデザイン協力：八武崎勢津美

